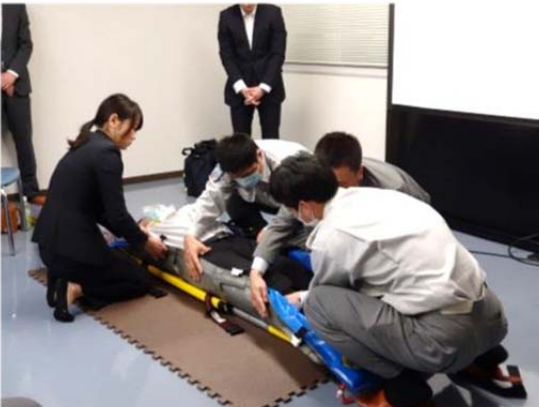


保倉の里診療所 東頸消防署合同研修

当診療所は、地域の医療、救急体制等の向上を目的に、定期的に東頸消防署と合同研修会を開催しており、当院長の高橋(理事長)は「交通事故外傷と骨盤骨折」について講義を行い、東頸消防署の方々からは「応急処置等の実演」をしていただきました。研修を通して相互の連携の強化や職員の親睦が深まりました。



花みずき

平成 29 年 3 月号

-発行-
介護老人保健施設
保倉の里
保倉の里診療所



東洋の魔女 再来!?

当施設では、身体機能の維持・向上を目的に、定期的にレクリエーションを行っています。今回、大きな風船を使ったバレーボールを行いました。この風船バレーボールは、バランス保持、手(腕)の筋力、反射反応等の向上に効果的で、身体を動かすレクリエーションには、それ自体にご利用者の皆様に幸福感・満足感を感じてもらう効果があるのではないのでしょうか。楽しい日常を送ってもらう上で、これからも効果的なレクリエーションを提供してまいります。



デイケア 手づくりおやつ

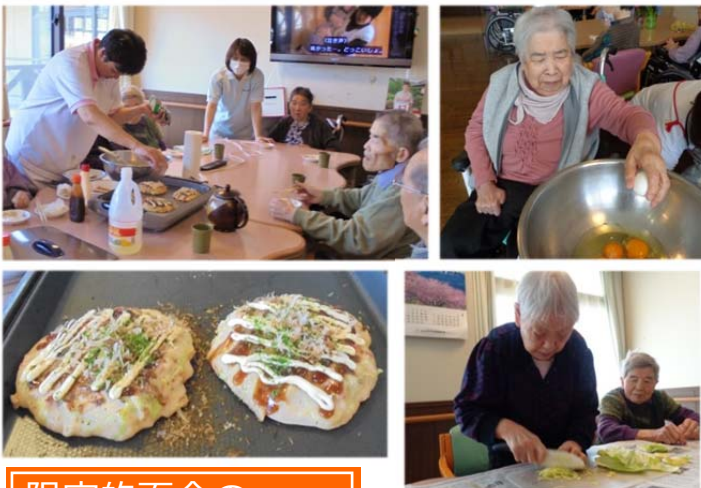
生活行為の向上を目的に実施している「手づくりおやつ」。今回は「大根のもちもち焼き」を作りました。ご利用者の皆様から、大根の皮むき等の下準備から、焼く作業まで参加していただきました。大根のシャキシャキ感と生地のもちもち感が合わさった食感に、「うんまいっ！」と味も大変好評でした。



さくら棟

お好み焼きパーティー

さくら棟では、ご利用者の皆様からキャベツ等の具材を切る作業、生地を混ぜる作業まで参加していただき、「お好み焼き」を作りました。私、広報誌担当の高橋は味見に行くのを…いえ、取材に行くのを忘れておりました。次回こそは…!?



職員研修会

「接遇・ビジネスマナー」

新潟県介護福祉士会副会長の犬塚様を講師に迎え、「接遇・ビジネスマナー」についての勉強会を開催しました。これまでの業務の中で、できていたのか？できていなかったのか？を振り返り、不足していたマナーを補い、施設全体の質の向上を図ってまいります。



限定的面会のご協力について

12月よりインフルエンザ感染等の予防の為、面会を限定的なものとしていただいておりますが、4月7日現在も「**継続**」しております。解除につきましては、地域のインフルエンザの発生状況等を踏まえ、お知らせをいたします。ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

相談（苦情・意見）について

苦情受付状況：10月～3月[1件]

当施設におきましては、受付担当者、解決責任者、第三者委員を置き、利用者・ご家族からの相談(苦情・意見)に対応させていただきます。

解決責任者 施設長 高橋 規一(理事長)
 受付担当者 支援相談員 内山 裕
 第三者委員 横山和雄 (025-599-3329)
 布施一郎 (025-594-3466)

発行



社会福祉法人くびき社会事業協会

介護老人保健施設保倉の里

TEL:025-599-3990/FAX:025-599-3991

保倉の里診療所

TEL:025-595-3123



URL: www.kubiki-sjk.or.jp